



OMIYA ARDIJA

OFFICIAL
MATCHDAY
PROGRAMME

加入3年目となる今季は、ここまで16試合に出場して2ゴールをマークしている。第10節からは13試合連続で出場中だ。攻撃にも守備にも意欲的かつ献身的な姿勢で、菊地俊介はチームを支えている。相馬直樹監督の就任とともに、守備の強度が高まった。以前から意識づけられてきたが、さらに強調されている。

「球際のところやインテンシティは、すごく求められています。コンパクトに守備をすることも言われています」

コンパクトな陣形による守備は、攻撃にもつながる。守から攻への切り替わりで選手同士の距離が近くなり、ボールホルダーの選択肢を増やすことができている。

「ポジショニングについて、相馬さんはいつも『ボール中心に』と説明してくれるんですけど、相手ではなくボールの状況に応じてポジションを取ることで、味方の選

手との距離感が良くなる。奪ったあとに味方選手が近くにいるのが、チームの狙いでもあります」

2トップの一角としての役割はどうだろう。菊地は滑らかに言葉をつないでいく。

「背後へ抜けるアクションで相手の最終ラインを引っ張り、後ろの選手が出ていけるスペースを作る。同時に、ボールを収めて後ろの選手が追いついていける時間を作る。2トップの関係で、どちらかが背後を狙ったらどちらかが足元で受けるといったように、もう一人のFWの動きをつねに見ながらプレーすることも心掛けています」

第21節、第22節と、ここ2試合は連続して先発に名を連ねている。コンディションは上向きだ。

「まだまだスタメンの試合は少ないですけど、自分のなかでもかなり体が動いていると感じています。そのな

かで、結果にこだわらなければ。チームとして複数得点がなかなか取れていないので、チャンスでしっかり決め切りたいです」

ツエーゲン金沢には前回対戦で勝利している。菊地は河田篤秀と2トップを組み、71分までプレーした。崩しのイメージは、しっかりと輪郭を帯びる。

「マンツーマンで人に厳しく来るイメージがあります。誰かがアクションを起こすことでスペースを作り、ワンタッチで3人目がつながるようなプレーができれば、相手に脅威を与えられるのでは」

今節は3試合ぶりのホームゲームだ。「今年はなかなか勝つ試合を見せることができていないので、ホームでの後半戦のスタートを勝利で飾って、勢いに乗っていきたい」。背番号9は静かに闘志を燃やす。(戸塚 啓)

ゴールと献身



9 Shunsuke KIKUCHI

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA





PREVIEW OMIYA

まずは守備から。リスタートもポイントに

相馬監督の就任後、リーグ戦は1勝2分1敗だ。直近はアウェイ2連戦だったが、秋田に1-0で勝利し、千葉とは1-1で引分けた。

主導権の掌握は守備から始まる。金沢はボール際でタフに戦うチームだが、大宮はプレーの強度を確実に上げている。前線から運動して相手の攻撃に規制をかけ、奪ったボールをテンポ良くつなぐ時間帯も作れている。良い守備を良い攻撃へ結びつけることで、イニシアチブをとるのだ。

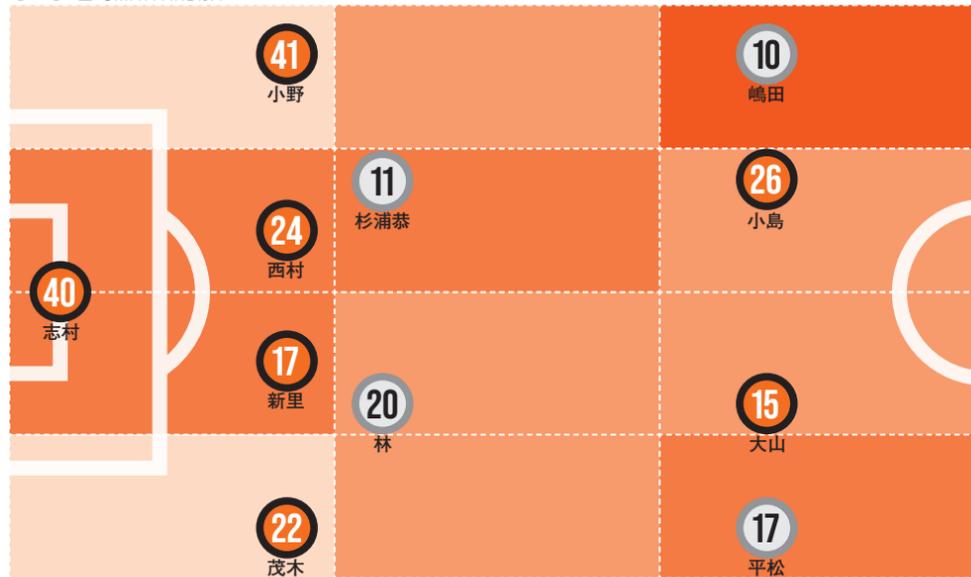
リスタートもポイントになりそうだ。秋田戦、千葉戦と、CKをきっかけに得点を決めている。リスタートのバリエーションが増えている印象だ。金沢も空中戦でターゲットになれる選手を持つ。

両ゴール前では、激しい攻防が繰り広げられるだろう。相手のCKやFK、ロングスローに警戒しつつ、攻撃のリスタートを得点に結びつけたい。

大宮の20位に対して金沢は14位だが、勝点差は「6」だ。今節の結果次第で、混戦模様の中位争いに食い込むことができる。

このカードは5勝5分1敗と勝ち越しており、今季も河田と中野の得点で2-1の勝利を飾っている。ホームでは2勝3分と負けなしだ。第20節・水戸戦、前節の千葉戦と前半終了間際に失点した反省を生かし、ゲームコントロールには細心の注意を払いたい。そのうえで、攻守にアグレッシブな姿勢を貫き、勝利をつかむのだ。(戸塚 啓)

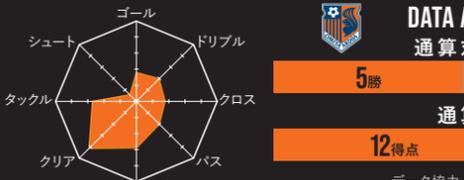
4-4-2 OMIYA ARDIJA



出場停止：— 累積警告3枚：—

※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。

GOALS		ASSISTS	
1 河田 篤秀	6	1 柴山 昌也	6
2 矢島 慎也	3	2 小島 幹敏	3
3 新里 亮	2	3 茂木 力也	2
3 菊地 俊介	2	3 河田 篤秀	2
3 富山 貴光	2	5 西村 慧祐 他4名	1



PLAY BACK LAST MATCH 2022.5.1 SUN J2第13節 @石川西野

201 得点(大宮) 41' 河田 81' 中野(金沢) 49' 庄司

中野の決勝ゴールで、今季初の連勝を飾る

試合が動いたのは41分。CKを西村が競り、浮き球になったボールを河田が右足ボレーでたき込んだ。しかし、49分に庄司のミドルシュートが西村にあたって方向が変わり、不運な失点で同点に追いつかれる。その後は両チーム選手交代で打開を試みると、81分に途中出場の中野が小島のクロスに頭で合わせ、勝ち越しに成功。今季初の連勝を手にした。

<p>相馬 直樹 Naoki SOMA NEW 監督 ①1971/7/19 ②1年目 ④静岡県 ⑥5月26日に監督就任。川崎F、町田、鹿島の監督を務め、攻守にアグレッシブなサッカーを目指す</p>	<p>山田 将之 Masayuki YAMADA DF ①1994/10/1 ②186/80 ③3年目 ④埼玉県 ⑤7/0 ⑥高い身体能力を武器に右SBとCBの両方でプレー。右足から放たれる鋭いサイドチェンジも魅力</p>	<p>大橋 尚志 Hisashi OHASHI MF ①1996/12/1 ②183/72 ③1年目 ④茨城県 ⑤19/0 ⑥豊富な運動量を生かし、中盤でボールを刈り取る大型ボランチ。ミドルシュートからゴールも狙う</p>	<p>三門 雄大 Yuta MIKADO CAPTAIN MF ①1986/12/26 ②175/72 ③5年目 ④埼玉県 ⑤13/0 ⑥35歳とは思えない超人的なスタミナを武器にピッチを走り回る。ミドルシュートからゴールも狙う</p>	<p>田代 真一 Masakazu TASHIRO DF ①1988/6/26 ②183/73 ③1年目 ④東京都 ⑤10/0 ⑥CBとアンカーでプレーする昇格請負人。高い足元の技術と読解力を発揮しチームを後方から支える</p>	<p>菊地 俊介 Shunsuke KIKUCHI MF ①1991/10/4 ②180/75 ③3年目 ④埼玉県 ⑤16/2 ⑥中盤からFWまでどこでもこなすポリバレンツな選手。シュート技術が高く、ボレーシュートは秀逸</p>	<p>河田 篤秀 Atsushi KAWATA FW ①1992/9/18 ②177/77 ③2年目 ④大阪府 ⑤22/6 ⑥強さとうまさを兼ね備えたエースストライカー。自他ともに認める目立ちたがり屋。目指すは20得点</p>	<p>奥抜 侃志 Kanjū OKUNUKI MF ①1999/8/11 ②171/61 ③5年目 ④栃木県 ⑤10/1 ⑥スピードに乗ったドリブルは観る人を魅了する。鋭いカットインは分かっていても止められない</p>
<p>矢島 慎也 Shinya YAJIMA MF ①1994/1/18 ②174/70 ③1年目 ④埼玉県 ⑤21/3 ⑥戦術理解度が高く、中央でもサイドでもプレーが可能。巧みなボールさばきでチームのリズムを作る</p>	<p>栗本 広輝 Hiroki KURIMOTO MF ①1990/6/16 ②180/80 ③1年目 ④愛知県 ⑤2/0 ⑥31歳にしてリーグ初挑戦。昨季まで米国でプレーしボランチが主戦場ながらCBでもそつなくプレー</p>	<p>茂木 力也 Rikiya MOTEGI DF ①1996/9/27 ②176/72 ③1年目 ④埼玉県 ⑤19/1 ⑥最終ラインならどこでもプレーができるポリバレンツな選手。効果的な攻撃参加も持ち味のひとつ</p>	<p>矢島 輝一 Kiichi YAJIMA FW ①1995/4/6 ②187/84 ③2年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥熱いハードとダイナミックなプレーが持ち味のFW。ヒザのケガから復帰しチーム練習には部分合流</p>	<p>西村 慧祐 Keisuke NISHIMURA DF ①1998/5/20 ②175/60 ③3年目 ④千葉県 ⑤21/1 ⑥今季から副将を務め、大宮の最終ラインを支えるCB。相手の隙間を通す前方への配球が魅力</p>	<p>小島 幹敏 Masato KOJIMA MF ①1996/9/17 ②178/70 ③8年目 ④埼玉県 ⑤17/0 ⑥独特なボールタッチで相手の逆をとるエレガントなMF。長短のパスやドリブルでチャンスメイク</p>	<p>中野 誠也 Seiya NAKANO FW ①1995/7/23 ②173/66 ③2年目 ④静岡県 ⑤10/1 ⑥最終ライン背後への鋭い動き出しからゴールを狙うストライカー。献身的なプレイで守備でも貢献</p>	<p>富山 貴光 Takamitsu TOMIYAMA FW ①1990/12/26 ②180/73 ③5年目 ④栃木県 ⑤14/2 ⑥一瞬の隙を逃さず難しい体勢からでも得点を決めるストライカー。守備でもハードワークを厭わない</p>
<p>泉澤 仁 Jin IZUMISAWA MF ①1991/12/17 ②165/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤6/1 ⑥シザーズと緩急を使い、左サイドを切り裂くドリブラー。“ゼロヒヤク”は誰にも止められない</p>	<p>志村 滉 Ko SHIMURA GK ①1996/4/27 ②186/80 ③1年目 ④千葉県 ⑤7/0 ⑥北九州より期限付き移籍。明るいまつりカラーの持ち主で、チーム合流日に一発ギャグで笑いを取る</p>	<p>小野 雅史 Masahito ONO MF ①1996/8/9 ②172/69 ③4年目 ④埼玉県 ⑤22/1 ⑥今季は左SBにコンバート。どのポジションでもプレー可能なレプティ。左足のパンチ力はチームNo.1</p>	<p>貫 真郷 Masato NUKI DF ①2003/10/2 ②184/75 ③1年目 ④埼玉県 ⑤0/0 ⑥U18から昇格した右SB。高さもありCBでのプレーも可能。右足からの鋭いクロスは一級品だ</p>	<p>山崎 倫 Rin YAMAZAKI FW ①2003/5/20 ②175/60 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥U18から昇格したドリブラー。スピードに乗ったドリブルは、分かっていても止められない</p>	<p>柴山 昌也 Masaya SHIBAYAMA MF ①2002/7/2 ②161/59 ③2年目 ⑥群馬県 ⑤20/0 ⑥“大宮のメッシ”。カットインからの左足のシュートが十八番。今季は左サイドからもチャンスメイク</p>	<p>若林 学歩 Manabu WAKABAYASHI GK ①2004/3/10 ②196/83 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥今季、狭山ヶ丘高から加入。身体能力を生かしたセービングが売り。陽気な性格でチームを盛り上げる</p>	<p>①生年月日 ②身長/体重 ③所属年数(期限付き移籍期間含む) ④出身地 ⑤大宮での今季のリーグ戦出場/得点 ⑥一口メモ</p> <p>詳細な選手プロフィールはクラブ公式サイトへ</p>

COMMENTS

相馬 直樹 監督

大切なのは選手個々の判断力。勇気を持ったプレーでチャンスを作る

攻撃面ではまず敵陣に入ることが大事ですが、(6月22日に行われた天皇杯3回戦)鹿島戦は敵陣に入っていくところで苦戦してしまっ試合でした。ただ、必ずしもネガティブには捉えてはいないです。攻撃では少しでもどこかで時間を作らないと全体が間延びしてしまうと思いますし、時間を作る部分は選手もピッチ内で感じてすり合わせが少しずつできているので、より良くしていきたいです。

僕が強調してきたものはありますが、選手一人ひとりがきちんと判断してプレーしないといけませんし、判断せずに言われたことだけをやるのでは、サッカーになりません。選手が判断し、それをやることによって少しずつ共通認識が増えてきた印象はあります。一方で、一つひとつの精度が足りなかつ

たり、感じるのが遅い選手がいたりするので、選手自身が判断してサッカーをできるようにさせていきたいです。

一番大事なことは、ボールを持っている選手が責任を持ってプレーを選択することです。ドリブルをするのか、パスを出すのか、ボールを守ったほうがいいのか、といったプレーの判断をするために、チームでそのベクトルをきちんと合わせる必要があります。

ホームで勝つことは何より大事ですし、選手が勇気を持ってプレーできたときには、チャンスにつながるシーンが増えると思います。NACK5スタジアム大宮では消極的な逃げたプレーをせず、相手にとって一番怖いプレーを続けていって、勝利につながるように戦いたいと思います。

MF 15 大山 啓輔

マンツーマンでくる相手にはスペースや背後をついていく

千葉戦をみんなで振り返って監督からもフィードバックがりましたが、マイボールの時間を長くするところは全員で話をしました。金沢はマンツーマン色が強いチームなので、ピッチの左右どちらか半分に全員が入るような戦いになることも予想されます。マンツーマン気味で捕まえにくる相手なので、自分たちが密集すれば相手も寄ってくるといいますので、うまくスペースや背後をついていきたいです。中盤のラインも引き上げていけるように意識してプレーしたいです。

自分は相馬監督になって2試合で使ってもらっています。改善点はあるものの、勝点は取れて負けなくなったことはポジティブなことですし、これからも勝点を積み上げながら改善していきたいです。

MF 11 奥抜 侃志

1対1の戦いで勝てれば勝利が見えてくる

天皇杯・鹿島戦はベンチにいたときから出場したくてワクワクしていましたし、実際に出場して自分のスピードやドリブルには手ごたえをつかめました。カットインからシュートを打ちましたが、そのようなシーンを決め切らないといけませんし、鹿島のFW上田選手は一本のシュートを確実に決め切っていたので、FWとしての差を痛感しました。

千葉戦では奪ったあとにフリーでもロングボールを蹴ってしまってボールを失ってしまいました。守備の時間が長くなってしまったので、つなぐところと背後を狙うところは選手が判断して共通意識を持って戦いたいです。金沢はマンツーマンで守備をしてるので、1対1の戦いで一人ひとりが勝てれば、勝利が見えてくると思います。



ZWEIGEN KANAZAWA

2022.6.26 [SUN] 19:00 NACK5スタジアム大宮

ツエーゲン金沢 14TH

勝点28 / 7勝7分8敗 得点29 / 失点32 / 得失点-3
次節カード vs 徳島ヴォルティス 7/2 (土) @石川西部



メーション

ZWEIGEN KANAZAWA 4-4-2



プレー頻度が高くなるにつれ色が濃くなります。

累積警告3枚: 嶋田 出場停止: -

戦成績	GOALS	ASSISTS
5分 1勝	1 林 誠道 6	1 松田 陸 4
得点 8得点	2 庄司 朋乃也 4	2 長峰 祐斗 3
STATS	2 豊田 陽平 4	3 杉浦 恭平 2
	4 大石 竜平 3	3 林 誠道 2
	4 杉浦 恭平 3	5 藤村 慶太 他4名 1

14 MF
武田 英寿
Hidetoshi TAKEDA

15 MF
大山 啓輔
Keisuke OYAMA

17 DF
新里 亮
Ryo SHINZATO

18 FW
高田 颯也
Soya TAKADA

29 MF
三幸 秀稔
Hidetoshi MIYUKI

31 GK
上田 智輝
Tomoki UEDA

35 GK
南 雄太
Yuta MINAMI

36 DF
吉永 昇偉
Shoi YOSHINAGA

32 NEW MF
高柳 郁弥
Fumiya TAKAYANAGI

33 NEW FW
室井 慧佑
Keisuke MUROI

38 NEW DF
鈴木 俊也
Shunya SUZUKI

DF 42
小澤 晴樹
Haruki OZAWA

DF 43
市原 吏音
Rion ICHIHARA

GK 44
涌井 寿大
Toshihiro WAKUI

GK 45
海本 慶太郎
Keitaro KAIMOTO

PREVIEW KANAZAWA

リスクを冒す積極姿勢を取り戻せ

良い試合と悪い試合がはっきりしている。それがいまの金沢だ。今季は縦に速い攻撃だけでなく、ボールを動かして自分たちでスペースを作りながらボールを前進させるということにもチャレンジしている。それができている試合もあるが、ここ最近では前を指さず、ボールを後ろで保持することに執着するようなゲームが続いている。

前節の町田戦もそうだったし、天皇杯の名古屋戦でもそういった姿が見られた。柳下監督は名古屋戦後、そういった選手たちの姿に苦言を呈している。「うまくないんだからミスはする。でもトライして欲しい。ゴールを目指す、ゴールを奪うため、ボールを奪われぬためのパス回しじゃ

ないんだから。そこをもう1回、選手たちに伝える」。わずかに数日でどこまで変化があるか。アグレッシブに前へ行く姿勢を取り戻さない限り、シーズン後半戦は苦しい戦いが続くだろう。

悪いときは守備でもラインを上げられず、コンパクトにできないため、ボールを追い込んで狙って奪うことができない。だから、これまでの柳下体制5シーズンで培ってきた「奪ってから速い攻撃」という強みを忘れたかのような戦いにもなる。アウェイのナイトゲームでは特にそういった傾向が強い。今節もそうなら、相手チームにとっては戦いやすい試合となってしまおう。

(エル・ゴラッソ金沢担当/村田 直)

MEMBER LIST ZWEIGEN KANAZAWA

監督	柳下 正明	62
GK 1	白井 裕人	34 184/78
GK 31	上田 樹	20 188/75
GK 36	三浦 基瑛	26 186/78
DF 2	長峰 祐斗	22 175/67
DF 3	黒木 謙吾	22 185/79
DF 4	松本 大輔	23 183/79
DF 5	松田 陸	23 175/60
DF 16	毛利 駿也	27 175/70
DF 24	片倉 誠也	23 171/68
DF 25	高安 孝幸	20 176/66
DF 27	廣井 友信	37 180/76
DF 34	波本 頼	19 188/79
DF 38	稲葉 楽	20 187/74
DF 39	庄司 朋乃也	24 187/78
MF 6	松本 大弥	21 180/73
MF 8	藤村 慶太	28 182/72
MF 10	嶋田 慎太郎	26 165/60
MF 13	大石 竜平	25 169/62

PICK UP PLAYER



DF 39 庄司 朋乃也

フル出場を続ける中心選手。ビルドアップのスタート地点にして、守備の要、そしてセットプレーから4ゴールを奪っているチーム第2のストライカーでもある。

守備ではいかにアラートに、マークを離さずに厳しくチャージできるか。そして攻撃ではテンポ良くボールを動かし、右足から一発で相手の急所をえぐるようなパスを出せるか。庄司の出来次第で金沢の攻撃のテンポが変わってくる。

2022



MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	アルビレックス新潟	45	22	13	6	3	39	18	21
2	横浜FC	43	22	12	7	3	35	26	9
3	ベガルタ仙台	40	22	12	4	6	40	30	10
4	ファジアーノ岡山	35	21	9	8	4	27	18	9
5	V・ファーレン長崎	34	22	10	4	8	26	22	4
6	FC町田ゼルビア	33	22	9	6	7	28	22	6
7	モンテディオ山形	31	21	8	7	6	33	23	10
8	ジェフユナイテッド市原・千葉	31	22	8	7	7	21	19	2
9	ロアソーン熊本	31	22	7	10	5	28	30	-2
10	ヴァンフォーレ甲府	30	22	7	9	6	25	25	0
11	東京ヴェルディ	29	22	7	8	7	39	36	3
12	大分トリニータ	29	22	7	8	7	29	26	3
13	水戸ホーリーホック	29	22	8	5	9	27	25	2
14	ツエーゲン金沢	28	22	7	7	8	29	32	-3
15	ブラウブリッツ秋田	26	22	7	5	10	20	30	-10
16	徳島ヴォルティス	25	22	4	13	5	23	18	5
17	レノファ山口FC	24	22	6	6	10	23	27	-4
18	ザスパクサツ群馬	23	22	6	5	11	19	26	-7
19	栃木SC	23	22	5	8	9	15	23	-8
20	大宮アルディージャ	22	22	5	7	10	22	34	-12
21	いわてグルージャ盛岡	22	22	6	4	12	18	38	-20
22	FC琉球	15	22	3	6	13	24	42	-18



OMIYA ARDIJA 2022 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー!

個人会員

年会費 ¥3,300 (税込)

シニア会員 (60歳以上)

年会費 ¥2,200 (税込)

U-25会員 (25歳以下)

年会費 ¥1,100 (税込)

あなたのファンライフを楽しくする 会員特典をラインナップ!

1 会員証カードホルダー

2 ファンクラブ会員証

3 デジタルチケット引換券2枚

そのほかチケットもグッズも超お得!

お申込みはウェブ入会がおススメ!

詳しくはこちら

Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン

2022シーズンから一部改定されました

OK Jリーグが許諾すること

写真、動画を撮影者ご本人様によりSNSおよびインターネットへ投稿し公開すること



スタジアムで楽しんでいる様子をたくさん投稿してね!



写真は試合中の様子も投稿OK!



試合以外であれば動画の投稿もOK!

NG

Jリーグが許諾していないこと



Jリーグのイメージを損なうような投稿や愛の無い投稿はやめてね!



他人の顔が映り込む場合は顔が認識できないようにしよう!



営利目的の利用はダメ!

<p>PRESENTS MATCH 手話応援デー</p> <p>第23節 6.26 [SUN]</p> <p>大宮アルディージャ VS ツエーゲン金沢</p>	<p>のんびりタイム —グッツやグルメを楽しもう！</p> <p>16:50 フレンドリーマッチ supported by NTT東日本埼玉事業部</p> <p>17:25 大宮アルディージャ サッカースクール生 同士による対戦</p>	<p>エンジョイタイム —ピッチイベントを楽しもう！</p> <p>17:30頃 ビジョンdeフォト supported by YANASE</p> <p>17:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」 supported by アルネットホーム</p> <p>18:00頃 ダンスパフォーマンス！ キッズチアスクール SAILORS</p>	<p>ホットタイム —いよいよウォーミングアップ開始！</p> <p>18:10頃 プレーヤーズボイス 一人一旗大作戦 ～ゲートフラッグで選手を迎えよう～</p> <p>18:20 手拍子大作戦 ～ウォーミングアップ開始～</p>	<p>共闘タイム —キックオフ直前！みんなで最高の雰囲気を作ろう！</p> <p>18:50 両チームメンバー紹介 サポーターの歌「叫ばずにはられない」 ※サポーターの歌は事前収録による音源の放送になります。</p> <p>18:55 選手入場を盛り上げよう!! 「キッズサポーター」 大宮オレンジナイト ～NACKをオレンジの光で包もう！～ 「楽しんでませ！」のハンドサインで選手をピッチに迎えよう!!</p> <p>19:00 KICK OFF</p>
--	---	---	--	---



・スタジアムではマスクを着用してください。
・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。
・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。
・待機列では間隔をあけてお並びください。
・場内に喫煙所はありません。
・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。

TODAY'S PICKUP!!

1 EVENT

「愛してるぜ!」のハンドサインで選手をピッチに迎えよう!

実施時間：前後半選手入場時

2

手話応援啓発ブース 手話体験ブース

手話応援を体験! 挨拶や自己紹介が学べる!

3 GOODS

応援フリーズタール 各2,200円(税込)

4 GOURMET

宮木牧場 大宮ステーキ丼 900円(税込)

- イベント**
- W3 手話応援啓発ブース
 - W4 手話応援啓発ブース
 - W5 スピードくじDX
 - W6 ガチャガチャ
 - W7 明治安田生命大宮支社「健活ブース」
 - W8 アルディージャ後援会
 - E1 手話体験ブース
 - E2 手話体験ブース

- 各種施設・サービス**
- 飲食売店
 - グッズ売店
 - ファンクラブブース
 - 検温コーナー

大宮アルディージャ公式SNSではクラブの最新情報を発信しています

#大宮_金沢 をつけて投稿しよう!

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日：2022年6月26日 発行：大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作：ELGOLAZO 撮影：山田 勉、早草 紀子、高須 カ

愛してるぜ!

手話応援デー

サッカード応援も、ノーマライゼーション!

手話で応援をしよう!

サッカー観戦を通して、手話に触れてみよう!

写真：2019 手話応援デー実施模様